

第2回札幌冬季がんセミナー

テーマ:「肝癌の生物学的特性とその制御」

日時

1988年2月3日～5日

会場

センチュリーロイヤルホテル
北海道札幌市中央区北5条西5丁目

代表世話人

内野 純一 (北海道大学医学部)

主催

財団法人札幌がんセミナー
財団法人総合健康推進財団
財団法人がん集学的治療研究財団

プログラム

開会挨拶

山崎 武夫 (財団法人札幌がんセミナー理事長)
鹿野 光雄 (財団法人総合健康推進財団会長)
井口 潔 (財団法人がん集学的治療研究財団理事長)

Session I 疫学

座長 森 武貞 (大阪大学)
日本における肝癌死亡率の動向
演者 黒石 哲生 (愛知県がんセンター)
原発性肝癌の危険因子 とくに喫煙・飲酒複合の意義について
演者 平山 雄 (予防がん学研究所)
原発性肝癌の追跡調査 ～日本肝癌研究会～
演者 戸部 隆吉 (京都大学)

Session II 発癌 (病因)

座長 服部 信 (金沢大学)
肝発癌物質と動物モデル
演者 伊東 信行 (名古屋市立大学)
LEC ラットにおける肝癌発症機構: 病理
演者 武市 紀年 (北海道大学癌研究施設)

LEC ラットの肝癌発症の生化学的機構

演者 谷口 直之 (大阪大学)

HEPADNA ウィルス ～とくに Wood chuck Hepatitis virus～

演者 小林 健一 (金沢大学)

HBV DNA の肝癌細胞及び肝細胞への取り込み

演者 三田村圭二 (東京大学医科学研究所)

肝癌に関連した癌遺伝子

演者 宮木美知子 (東京都臨床医学総合研究所)

Session III 構造と自然経過

座長 奥平 雅彦 (北里大学)

肝細胞癌の発育と自然経過

演者 谷川 久一 (久留米大学)

肝硬変より肝癌へ、その形態学的研究

演者 太田 五六 (石川県立中央病院)

遺伝的マーカーによる前癌病変の解析

演者 森 道夫 (札幌医科大学)

肝細胞癌の血管構築

演者 佐々木憲一 (東邦大学)

肝癌の発育様式～門脈内転移・多発発癌

演者 中島 敏郎 (古賀病院附属研究所)

特別発言

佐藤 春郎 (福島労災病院)

Session IV 早期診断

座長 市田 文弘 (新潟大学)

超音波診断

演者 篠原 正裕 (北海道大学)

CTと血管造影

演者 打田日出夫 (奈良県立医科大学)

AFP 亜種

演者 青柳 豊 (新潟大学)

早期診断体系

演者 大藤 正雄 (千葉大学)

特別発言

平井 秀松 (腫瘍研究所)

Session V 治療 (1)

座長 菅原 克彦 (山梨医科大学)

肝区域と肝切除

演者 C. Couinaud (パリ大学)

肝予備能と肝切除限界

演者 野口 孝 (三重大学)

肝切除の手技と術前術後管理

演者 長谷川 博 (国立がんセンター)

系統的肝切除

演者 岡本 英三 (兵庫医科大学)

SVIII切除

演者 C. Couinaud (パリ大学)

肝芽腫の特性と治療

演者 池田 恵一 (九州大学)

小肝癌の切除療法

演者 内野 純一 (北海道大学)

進行肝癌に対する治療

演者 小沢 和恵 (京都大学)

食道静脈瘤合併肝癌の治療

演者 杉浦 光雄 (順天堂大学)

肝癌に対する肝移植

演者 岩月舜三郎 (Pittsburg 大学)

特別発言

水戸 迪郎 (旭川医科大学)

Session VI 治療 (2)

座長 森岡 恭彦 (東京大学)

肝癌と栄養

演者 山本 政勝 (関西医科大学)

肝動脈塞栓療法

演者 山田 龍作 (和歌山県立医科大学)

肝癌の化学療法～動注療法を中心として～

演者 高木 弘 (名古屋大学)

肝癌に対する温熱化学療法

演者 阿岸 鉄三 (東京女子医科大学)

小柴胡湯による肝硬変患者からの肝癌発症予防の試み

演者 山本 祐夫 (大阪社会医療センター)

Session VII 海外の肝癌

座長 小林 博 (北海道大学癌研究施設)

中国の肝癌と治療

演者 X. D. Zhou (上海大学・肝癌研究所)

米国における肝癌と予後

演者 岩月舜三郎 (Pittsburg 大学)